

お知らせ

記者発表資料 | 平成25年 9月13日

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「広島港廿日市地区 航路・泊地（水深12m）整備事業の準備工事に着手します」

広島港廿日市地区は、各種製造業のエネルギー源としての需要が拡大しているLNG（都市ガスの主原料となる液化天然ガス）の輸入拠点です。しかしながら、現在の施設は、水深の制約により世界標準の大型船が利用できないことから、その対策が急務となっています。

このため、広島港湾・空港整備事務所では、LNG船の大型化に対応するため、水深12mの航路・泊地の整備を推進していますが、この度、その準備工事に着手することとなりましたのでお知らせします。

○ 準備工事の概要

- 工事内容；航路・泊地の整備により発生する浚渫土を水面貯木場内に覆土として受け入れるため、貯木場内において、土留め及び目地対策を行うもの
- 工事着手日；平成25年9月17日



<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所

TEL (代表)：(082) 254-6411 (平日・昼間)

副所長 田中 克己 (たなか かつみ) 工務課長 吉川 信彦 (よしかわ のぶひこ)